



業種

消費財メーカー

導入環境

- ▶ 有線/無線デバイス6千台を欧州3カ国の6拠点で管理
- ▶ 従業員1,750名

課題

- ▶ 有線/Wi-Fiデバイス全体を管理する資産インベントリおよびNACの必要性
- ▶ 各種ツールが配信するセキュリティ情報の単一システムへの集約

ユースケース

- ▶ 資産インベントリ
- ▶ ネットワークアクセスコントロール

セキュリティソリューション

- ▶ Forescout eyeSight
- ▶ Forescout eyeControl

Forescout Technologies, Inc.
Toll-Free (US) 1-866-377-8771
Tel (Intl) +1-408-213-3191
Support +1-708-237-6591
詳細はこちら: [Forescout.com](https://www.forescout.com)

©2023 Forescout Technologies, Inc. All rights reserved.
Forescout Technologies, Inc. はデラウェア法人です。
当社の商標および特許のリストについては、<https://www.forescout.com/company/legal/intellectual-property-patents-trademarks> でご覧ください。他のブランド、製品、サービス名は、それぞれの所有者の商標またはサービスマークである可能性があります。Version: 01_01

ネットワークアクセスと資産インベントリ管理にForescout製品を採用し、エンドポイントセキュリティソリューションを統合

概要

ドイツに本社を構える dalli-group (Dalli) は、小売店がプライベートブランドとして販売する家庭用品やパーソナルケア商品のメーカーであり、欧州大手の小売店(ディスカウント店、ドラッグストア、スーパーマーケットチェーンなど)がその顧客です。創業175年を迎え現在5代目が経営する同族経営企業で、ドイツ、オランダ、ルーマニアで6か所の拠点を擁し、1,750名の従業員が在籍しています。

8年続いたネットワークアクセスコントロール(NAC)ソリューションの契約が更新時期を迎え、ITインフラ・ITサポート部門を統括するステファン・ウィレムズ氏は「この機会に包括的かつリアルタイムの資産インベントリを提供可能なソリューションに切り替えるべきだ」と判断しました。同社ではこれまで可視化対象は有線デバイスのみでしたが、無線デバイスもその対象に加え、セキュリティポスチャーを強化する必要がありました。また、現行セキュリティツール(マルウェア対策ソフトからファイアウォール、仮想化技術などのインフラコンポーネントに至るまで)と連携可能であることも選定における条件でした。

「Forescoutのソリューションは他社製セキュリティツールと完璧に適合し、あらゆる情報を単一システムに集約してくれる」
— クリストフ・オッテン氏、ネットワークインフラ・ITセキュリティ部門、Dalli

Forescoutが選ばれた理由

Dalliは6週にわたるPoVを経て、現行セキュリティ環境に適合すると同時に将来的なニーズを充足できるのはForescout eyeSightとForescout eyeControlであると結論付けました。評価期間中、現行システムでは適切に分類できなかった有線デバイス約100台や、これまで可視化できていなかった無線デバイスが検出されました。デバイスそのものに加え、様々な設定不備や、認証情報が存在しない、デフォルト設定のままであるなどの状態も判明しました。「どれもセキュリティポスチャー強化に役立つ検出結果だった。これこそ我々が求めていたものだ」とDalliのネットワークインフラ・ITセキュリティ部門の統括責任者クリストフ・オッテン氏は語っています。

Forescout製品は貴重な工数の節減にも役立っています。オッテン氏は「セキュリティ環境全体を網羅する一元的な資産インベントリを構築できた。監視だけでなく推奨策の提示や適用すべきポリシーを適切なエンドポイントに配信し、クライアントとアセット管理を一元化できるオールインワンのソリューションだ」と述べています。

「当社はセキュリティオペレーションセンター(SOC)のマネージドサービスを利用している。SOCから課題が挙がってきたりクライアントの調査照会を受けたりした際は、Forescoutソリューションをエンドポイント全体の情報ソースとして活用できる」と同氏はコメントしています。